

Book 2 pp.7-17 Unit 1 What is a Hero? 指導計画 (RT=Read & Think, EY=Express Yourself)

時	Part ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	扉 7 Part 1 8-9	●アンパンマンについての知識をクラスで共有し、本文を読む動機付けとする。 ①アンパンマンについて知っていることや自分との関わりやについて、写真を見ながら言い合う。 ●本文の概要を捉え、There is/are ~.を用いた文について理解する。 ②Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。③Words の新出語句を確認する。 ④Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ⑤Target 1 を使って There is/are ~.を用いた文の構造を理解する。	①様々な意見を拾うようにする。 ④キーワードやキーフレーズについて確認する。
2	Part 1 8-9	●There is/are ~.を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、部屋にあるものとその数について交互に伝え合う。 ②Use の①をペアで行い、その後②のライティングを行う。p.136 Word Box 1 も参照。 ③本文の音読活動やQ を使っての内容理解を行う。	①応用活動：教室にあるものとその数について言う。
3	Part 2 10-11	●本文の概要を捉え、接続詞 when を用いた文について理解する。 ①Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。②Words の新出語句を確認する。 ③Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ④Target 2 を使って接続詞 when を用いた文の構造を理解する。	③キーワードやキーフレーズについて確認する。
4	Part 2 10-11	●接続詞 when を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、それぞれの絵の人物について言い合う。 ②Use の①をペアで行い、その後②のライティングを行う。p.136 Word Box 2 も参照。 ③本文の音読活動やQ を使っての内容理解を行う。	
5	Part 3 12-13	●本文の概要を捉え、過去進行形を用いた文について理解する。 ①Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。②Words の新出語句を確認する。 ③Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ④Target 3 を使って過去進行形を用いた文の構造を理解する。	③キーワードやキーフレーズについて確認する。
6	Part 3 12-13	●過去進行形を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、1時間前の部屋の様子と今の状況について伝え合う。 ②Use の①をペアで行い、その後②のライティングを行う。p.136 Word Box 3 も参照。 ③本文の音読活動やQ を使っての内容理解を行う。	
7	RT 14-15	●アンパンマンについて書かれた文章の概要を捉える。 ①本文を読んで、知っている単語や表現をクラス全体で共有する。 ②Words の新出語句を確認する。 ③Understanding 1 と 2 を行い、クラス全体で内容の理解度について確認する。	①キーワードやキーフレーズについて確認する。
8	RT 14-15	●自分にとってのヒーローとその理由について、簡単な語句や文を用いて相手に理解してもらえようように話す。 ①p.14 の写真を使いながら、前時に読んだ内容に関して振り返る。 ②Understanding 3 の質問に答えるように、自分の意見をまとめる。 ③②の自分の意見をグループ内で発表する。	②柱になるアイデアをいくつか考えてから、それぞれを説明するようにする。
9	EY 16	●好きなアニメやマンガのキャラクターについて理解してもらえようように文章を書いたり、紹介したり、相手からの質問に答えたりする。 ①Step 1 を行う。空所に英語を入れ、答えをクラス全体で確認する。 ②Tool Box の表現を全体で確認し、Step 2 を行う。p.137 Word Box 4 も参照。 ③Step 3 をグループで行う。	②聞き手に理解してもらえようような表現や語彙を選択するよう指導する。
後日		パフォーマンステスト ・本文あるいは RT の文章の内容を要約して発表する。 ・好きなアニメやマンガのキャラクターについてのやりとりを教師や友だちと行う。 ペーパーテスト ・本 Unit で学んだ文の構造の理解を基に、初見の文章を読み要点や概要を捉える。	・いくつかのユニットで学習したテーマをあらかじめ示しておき、そのうち任意の1つを学期に一度実施する。

Book 2 p.18 Let's Talk 1 待ち合わせ 指導計画

時	ページ	ねらい(●), 言語活動(丸数字)	留意点
1	18	<p>●自分が今いる場所について、簡単な語句や文を用いて相手に分かりやすく伝える。</p> <p>①モデル対話を聞き、概要を捉える。</p> <p>②Words の新出語句を確認する。重要表現, Tool Box の表現を確認する。</p> <p>③対話をクラス全体で読む。</p> <p>④Step 1 をペアで練習する。電話の向こうの相手に伝える設定で、はっきりと話す。</p> <p>⑤Step 2 をペアで行う。場所を変えてもスムーズに案内できるようになるまで練習する。</p>	
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初見の地図を使つての場所案内を、教師あるいは友だちと即興で行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学期中に学習したいくつかの Let's Talk のテーマをあらかじめ示しておき、そのうち任意の1つを学期末に行う。

Book 2 pp.19-29 Unit 2 Traveling Overseas 指導計画 (RT=Read & Think, EY=Express Yourself)

時	Part ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	扉 19 Part 1 20-21	●海外旅行に関する知識や希望をクラスで共有し、本文を読む動機付けとする。 ①写真に写っている国について知っていることや、その国を尋ねてみたいかについて、クラスで言い合う。 ●本文の概要を捉え、助動詞 will を用いた文について理解する。 ②Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。③Words の新出語句を確認する。 ④Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ⑤Target 4 を使って助動詞 will を用いた文の構造を理解する。	①様々な意見を拾うようにする。 ④キーワードやキーフレーズについて確認する。
2	Part 1 20-21	●助動詞 will を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、それぞれの場面に合ったセリフを言い合う。 ②Use の①をペアで行い、その後②のライティングを行う。 ③本文の音読活動やQを使っての内容理解を行う。	
3	Part 2 22-23	●本文の概要を捉え、be going to do を用いた文について理解する。 ①Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。②Words の新出語句を確認する。 ③Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ④Target 5 を使って be going to do を用いた文の構造を理解する。	③キーワードやキーフレーズについて確認する。
4	Part 2 22-23	●be going to do を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、旅行の予定を言い合う。 ②Use の①をペアで行い、その後②のライティングを行う。 ③本文の音読活動やQを使っての内容理解を行う。	②p.136 Word Box 2 も利用しながら、実際の予定をイメージできるようにする。
5	Part 3 24-25	●本文の概要を捉え、助動詞 must を用いた文について理解する。 ①Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。②Words の新出語句を確認する。 ③Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ④Target 6 を使って助動詞 must を用いた文の構造を理解する。	③キーワードやキーフレーズについて確認する。
6	Part 3 24-25	●助動詞 must を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、絵の中の人物に対する適切な注意を言い合う。 ②Use の①をペアで行い、その後②のライティングを行う。p.137 Word Box 6 も参照。 ③本文の音読活動やQを使っての内容理解を行う。	
7	RT 26-27	●ニュージーランドについて書かれた対話文の概要を捉える。 ①本文を読んで、知っている単語や表現をクラス全体で共有する。 ②Words の新出語句を確認する。 ③Understanding 1 と 2 を行い、クラス全体で内容の理解度について確認する。	①キーワードやキーフレーズについて確認する。
8	RT 26-27	●ニュージーランドに行きたいかどうかや何をしたいかを、簡単な語句や文を用いて相手に理解してもらえるように話す。 ①pp.26-27 の写真を使いながら、前時に読んだ内容に関して振り返る。 ②Understanding 3 の質問に答えるように、自分の意見をまとめる。 ③②の自分の意見をグループ内で発表する。	②柱になるアイデアをいくつか考えてから、それぞれを説明するようにする。
9	EY 28	●自分の行きたい国について、理解してもらえるように文章を書いたり、発表したり、相手からの質問に答えたりする。 ①Step 1 を行う。空所に英語を入れ、答えをクラス全体で確認する。 ②Tool Box の表現を全体で確認し、Step 2 を行う。p.138 Word Box 7 も参照。 ③Step 3 をグループで行う。	②聞き手に理解してもらえるような表現や語彙を選択するよう指導する。
後日		パフォーマンステスト ・本文あるいは RT の文章の内容を要約して発表する。 ・自分の行きたい国についてのやりとりを教師あるいは友だちと行う。 ペーパーテスト ・本 Unit で学んだ文の構造の理解を基に、初見の文章を読み要点や概要を捉える。	・いくつかのユニットで学習したテーマをあらかじめ示しておき、そのうち任意の1つを学期に一度実施する。

Book 2 p.30 Let's Talk 2 旅行の準備 指導計画

時	ページ	ねらい(●), 言語活動(丸数字)	留意点
1	30	<p>●旅行に行くために準備しなければならないことについて, 簡単な語句や文を用いて的確に伝え合うことができる。</p> <p>①モデル対話を聞き, 概要を捉える。</p> <p>②Words の新出語句を確認する。重要表現を確認する。</p> <p>③対話をクラス全体で読む。</p> <p>④Step 1 をペアで練習する。</p> <p>⑤Step 2 をペアで行う。Tool Box の表現を確認し, 自分たちのペアで考えた設定に合うように表現を変えながら, 旅行の準備について伝え合う。</p>	<p>⑤p.139 Word Box 8 も利用しながら, 各自の設定に合った表現ができるようにする。</p>
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <p>・初見の旅の設定を使って, 旅行に行くときの準備について, 教師あるいは友だちと即興でやりとりする。</p>	<p>・学期中に学習したいくつかの Let's Talk のテーマをあらかじめ示しておき, そのうち任意の1つを学期末に行う。</p>

時	Part ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	扉 31 Part 1 32-33	●防災についての知識や考えていることをクラスで共有し、本文を読む動機付けとする。 ①写真が何を表しているか、および家庭での災害時の備えについて、クラスで言い合う。 ●本文の概要を捉え、接続詞 if を用いた文について理解する。 ②Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。③Words の新出語句を確認する。 ④Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ⑤Target 7 を使って接続詞 if を用いた文の構造を理解する。	①様々な意見を拾うようにする。 ④キーワードやキーフレーズについて確認する。
2	Part 1 32-33	●接続詞 if を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、ある条件のときはどうするか言い合う。 ②Use の①をペアで行い、その後②のライティングを行う。p.136 Word Box 2 も参照。 ③本文の音読活動やQ を使っての内容理解を行う。	
3	Part 2 34-35	●本文の概要を捉え、接続詞 because を用いた文について理解する。 ①絵の防災用品が家庭に備蓄されているか、他に必要なものは何かをクラスで共有する。 ②Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。③Words の新出語句を確認する。 ④Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ⑤Target 8 を使って接続詞 because を用いた文の構造を理解する。	④キーワードやキーフレーズについて確認する。
4	Part 2 34-35	●接続詞 because を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、理由を表す文を言い合う。 ②Use の①をペアで行い、その後②のライティングを行う。 ③本文の音読活動やQ を使っての内容理解を行う。	②p.139 Word Box 9 も利用しながら、自分のことについて語れるようにする。
5	Part 3 36-37	●本文の概要を捉え、接続詞 that を用いた文について理解する。 ①Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。②Words の新出語句を確認する。 ③Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ④Target 9 を使って接続詞 that を用いた文の構造を理解する。	③キーワードやキーフレーズについて確認する。
6	Part 3 36-37	●接続詞 that を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、絵の人物が考えていることや知っていることを言い合う。 ②Use の①をペアで行い、その後②のライティングを行う。 ③本文の音読活動やQ を使っての内容理解を行う。	
7	RT 38-39	●防災公園について書かれた文章の概要を捉える。 ①本文を読んで、知っている単語や表現をクラス全体で共有する。 ②Words の新出語句を確認する。 ③Understanding 1 と 2 を行い、クラス全体で内容の理解度について確認する。	①キーワードやキーフレーズについて確認する。
8	RT 38-39	●他に必要な防災用品についての自分の考えとその理由を、簡単な語句や文を用いて聞き手に防災意識を高めてもらえるように話す。 ①p.38 の写真を使いながら、前時に読んだ内容に関して振り返る。 ②Understanding 3 の質問に答えるように、自分の意見をまとめる。p.139 Word Box 10 も参照。 ③②の自分の意見をグループ内で発表する。	②柱になるアイデアをいくつか考えてから、それぞれを説明するようにする。
9	EY 40	●非常用持ち出し袋に入れたい防災用品について、聞き手に防災意識を高めてもらえるよう、考えを整理して文章を書いたり、発表をしたり、相手からの質問に答えたりする。 ①Step 1 を行う。空所に英語を入れ、答えをクラス全体で確認する。 ②Tool Box の表現を全体で確認し、Step 2 を行う。p.139 Word Box 10 も参照。 ③Step 3 をグループで行う。	②聞き手に理解してもらえるような表現や語彙を選択するよう指導する。
後日		パフォーマンステスト ・本文あるいは RT の文章の内容を要約して発表する。 ・自分や家族の防災対策についてのやりとりを教師あるいは友だちと行う。 ペーパーテスト ・接続詞を用いた文の構造の理解を基に、初見の文章を読み要点や概要を捉える。	・いくつかのユニットで学習したテーマをあらかじめ示しておき、そのうち任意の 1 つを学期に一度実施する。

Book 2 p.42 Target のまとめ ① 助動詞 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	42	<p>●助動詞とそれを使った表現, 助動詞と似た働きをする表現について理解し, 夏休みの計画について, 簡単な語句や文を用いて伝え合う。</p> <p>①表にある助動詞や助動詞と似た働きをする表現についての理解度を, 例文を使って確認する。</p> <p>②Let's try の会話例をペアで読み, 表にある表現が会話中でどう機能しているか確認する。</p> <p>③Let's try の会話例を参考に, ペアで自分の夏休みの計画について会話する。</p>	②文脈の中で機能を確認するようにする。
後日		ペーパーテスト	

Book 2 p.43 Target のまとめ ② 接続詞 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	43	<p>●接続詞とそれを使った表現について理解し, 災害時に役立つと思うものについて, 簡単な語句や文を用いて伝え合う。</p> <p>①表にある接続詞についての理解度を, 例文を使って確認する。</p> <p>②Let's try の会話例をペアで読み, 表にある表現が会話中でどう機能しているか確認する。</p> <p>③Let's try の会話例を参考に, ペアで自分が思う災害時に役立つと思うものについて会話する。</p>	②文脈の中で機能を確認するようにする。
後日		ペーパーテスト	

Book 2 p.44 Let's Talk 3 体調 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	44	<p>●体調や、体調に応じた対処法を表す表現を理解し、体調について話したり、友達に助言したりする。</p> <p>①モデル対話を聞き、概要を捉える。</p> <p>②Words の新出語句を確認する。重要表現を確認する。</p> <p>③対話をクラス全体で読む。</p> <p>④Step 1 をペアで練習する。</p> <p>⑤Step 2 をペアで行う。Tool Box の表現を確認し、絵の内容に合うように対話する。</p>	⑤p.140 Word Box 11 も利用しながら、各自の設定に合った表現ができるようにする。
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <p>・初見のトラブルに対応できるようなアドバイスを、教師あるいは友だちと即興で話し合う。</p>	・学期中に学習したいくつかの Let's Talk のテーマをあらかじめ示しておき、そのうち任意の1つを学期末に行う。

Book 2 p.45 Let's Listen 1 天気予報 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	45	<p>●天気を表す語句の意味や働き、および単語間の音の連続について理解し、天気予報の必要な情報を聞き取る。</p> <p>①Words の新出語句を確認する。</p> <p>②発音コーナー①のつながる音について確認し、読んでみる。</p> <p>③1 の Listen を行い、天気を聞き取る。</p> <p>④2 で再度天気予報を聞き、それぞれの都市の最高気温を書き取る。</p>	①p.20 Listen を参照し、天気マークとその表現を確認する。
後日		リスニングテスト	

Book 2 pp.46-47 Project 1 学校を紹介しよう 指導計画

時	ページ	ねらい(●), 言語活動(丸数字)	留意点
1	46 ①	<p>●海外の姉妹校への学校紹介を読んで要点を捉える。</p> <p>①①の海外の姉妹校への学校紹介を読んで知っている単語や表現をクラス全体で共有する。</p> <p>②Words の新出語句を確認する。</p> <p>③再度本文を読み, 分かったことをメモする。その後, クラス全体で内容の理解度について確認する。</p>	①キーワードやキーフレーズについて確認する。
2	47 ② ①	<p>●自分の学校について事実を整理し, 簡単な語句や文を用いて海外の読者に理解してもらえそうな文章を書く。</p> <p>①Tool Box の表現を全体で確認する。p.137 Word Box 6, p.141 Word Box 14 も参照。</p> <p>②②の①の活動を行う。個人で作業を始める前に, クラス全体でどんな表現が使えるかブレインストーミングする。</p> <p>③発表するときのポイントを全体で確認する。</p>	②聞き手に理解してもらえそうな表現や語彙を選択するよう指導する。
3	47 ② ②	<p>●自分の学校について事実を整理し, 簡単な語句や文を用いて話す。聞き手に分かりやすいよう, 発表のポイントを意識しながら話す。</p> <p>①発表するときのポイントを全体で再度確認し, 発表の練習を行う。</p> <p>②②②紹介文をグループ, またはクラス全体で発表する。</p>	①ペアやグループでの練習の時間を確保するようにする。
後日		<p>ペーパーテスト</p> <p>・友だちの発表を参考にし, 自ら書いた文章も思い出しながら再びより良い「自分の学校紹介」の文章を書く。</p>	

Book 2 pp.49-59 Unit 4 My Future Dream 指導計画 (RT=Read & Think, EY=Express Yourself)

時	Part ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	扉 49 Part 1 50-51	●将来の夢に対する思いや様々な職業について知っていることをクラスで共有し、本文を読む動機付けとする。 ①写真の職業や手話ロボットについて知っていることや疑問に思うことを言い合う。 ●本文の概要を捉え、動名詞を用いた文について理解する。 ②Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。③Words の新出語句を確認する。 ④Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ⑤Target 10 を使って、動名詞を用いた文の構造を理解する。	①様々な意見を拾うようにする。 ④キーワードやキーフレーズについて確認する。
2	Part 1 50-51	●動名詞を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、絵を参考に、趣味や好きなことについて交互に伝え合う。 ②Use の①をペアで行い、②でその内容を踏まえ自分の考え等を書く。 ③本文の音読活動やQ を使っての内容理解を行う。	②p.136 Word Box 2 も参照しながら、自分の趣味について語れるようにする。
3	Part 2 52-53	●本文の概要を捉え、不定詞(名詞的用法)を用いた文について理解する。 ①Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。②Words の新出語句を確認する。 ③Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ④Target 11 を使って、不定詞(名詞的用法)を用いた文の構造を理解する。	③キーワードやキーフレーズについて確認する。
4	Part 2 52-53	●不定詞(名詞的用法)を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、絵の状況に合う「したいこと」を交互に伝え合う。 ②Use の①をペアで行い、②でその内容を踏まえ自分の考え等を書く。 ③本文の音読活動やQ を使っての内容理解を行う。	②p.140 Word Box 12 も参照し、自分がやってみたいスポーツを語れるようにする。
5	Part 3 54-55	●本文の概要を捉え、It is ~ (for+人) + to + 動詞の原形を用いた文について理解する。 ①Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。②Words の新出語句を確認する。 ③Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ④Target 12 を使って、It is ~ (for+人) + to + 動詞の原形を用いた文の構造を理解する。	③キーワードやキーフレーズについて確認する。
6	Part 3 54-55	●It is ~ (for + 人) + to + 動詞の原形を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、自分にとって簡単なことや重要なことなどを交互に伝え合う。 ②Use の①をペアで行い、②でその内容を踏まえ自分の考え等を書く。 ③本文の音読活動やQ を使っての内容理解を行う。	
7	RT 56-57	●手話ロボットについて書かれた文章を読んで、概要を捉える。 ①本文を読んで、知っている単語や表現をクラス全体で共有する。 ②Words の新出語句を確認する。 ③Understanding 1 と 2 を行い、クラス全体で内容の理解度について確認する。	
8	RT 56-57	●手話ロボットについて読んだ内容を整理し、自分が作りたかったロボットについて、簡単な語句や文を用いて相手に理解してもらえるように話す。 ①p. 56 の写真を使いながら、前時に読んだ内容に関して振り返る。 ②Understanding 3 の質問に答えるように、自分の意見をまとめる。 ③②の自分の意見をグループ内で発表する。	②柱になるアイデアをいくつか考えてから、それぞれを説明するようにする。
9	EY 58	●自分の将来の夢について、理解してもらえるように文章を書いたり、発表したり、相手からの質問に答えたりする。 ①Step 1 を行う。空所に英語を入れ、答えをクラス全体で確認する。 ②Tool Box の表現を全体で確認し、Step 2 を行う。p.141 Word Box 13 も参照。 ③Step 3 をグループで行う。	②聞き手に理解してもらえるような表現や語彙を選択するよう指導する。
後日		パフォーマンステスト ・本文あるいは RT の文章の内容を要約して発表する。 ・自分の将来の職業選択についてのやりとりを教師あるいは友だちと行う。 ペーパーテスト ・本 Unit で学んだ文の構造の理解を基に、初見の文章を読み要点や概要を捉える。	・いくつかのユニットで学習したテーマをあらかじめ示しておき、そのうち任意の1つを学期に一度実施する。

Book 2 p.60 Let's Talk 4 レストラン 指導計画

時	ページ	ねらい(●), 言語活動(丸数字)	留意点
1	60	<p>●レストランでほしいものやしたいことについて, 簡単な語句や文を用いて相手にていねいに伝える。</p> <p>①モデル対話を聞き, 概要を捉える。</p> <p>②Words の新出語句を確認する。重要表現を確認する。</p> <p>③対話をクラス全体で読む。</p> <p>④Step 1 をペアで練習する。必要な情報が伝わるようにていねいにはっきりと話す。</p> <p>⑤Step 2 をペアで行う。A~Dそれぞれのランチメニューで提供される食べ物の英語での言い方についても確認する。</p>	<p>⑤日本の洋食であるオムライスやハヤシライスのルーツや英語での表現の仕方も確認する。また, 動きを付けながら練習できるとよい。</p>
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <p>・初見の情報が与えられた状況で, レストランでほしいものやしたいことについて, 教師あるいは友だちと即興のやり取りを行う。</p>	<p>・学期中に学習したいくつかの Let's Talk のテーマをあらかじめ示しておき, そのうち任意の1つを学期末に行う。</p>

時	Part ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	扉 61 Part 1 62-63	<p>●国内や海外の様々な祭りについての知識や興味をクラスで共有し、本文を読む動機付けとする。</p> <p>①写真の祭りや花火大会について知っていることや興味のあるものについて、写真を見ながら言い合う。</p> <p>●本文の概要を捉え、不定詞(副詞的用法目的)を用いた文について理解する。</p> <p>②Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。③Words の新出語句を確認する。</p> <p>④Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。</p> <p>⑤Target 13 を使って、不定詞(副詞的用法目的)を用いた文の構造を理解する。</p>	<p>①様々な意見を拾うようにする。</p> <p>④キーワードやキーフレーズについて確認する。</p>
2	Part 1 62-63	<p>●不定詞(副詞的用法目的)を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。</p> <p>①Practice をペアで行い、絵の中の人物の行動と目的について交互に伝え合う。</p> <p>②Use の①をペアで行い、②で伝え合った内容を書く。</p> <p>③本文の音読活動やQを使っての内容理解を行う。</p>	
3	Part 2 64-65	<p>●本文の概要を捉え、不定詞(副詞的用法原因)を用いた文について理解する。</p> <p>①Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。②Words の新出語句を確認する。</p> <p>③Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。</p> <p>④Target 14 を使って、不定詞(副詞的用法原因)を用いた文の構造を理解する。</p>	③キーワードやキーフレーズについて確認する。
4	Part 2 64-65	<p>●不定詞(副詞的用法原因)を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。</p> <p>①Practice をペアで行い、絵の人物の気持ちとその原因を説明し合う。</p> <p>②Use の①をペアで行い、②でその内容を踏まえ自分の考え等を書く。</p> <p>③本文の音読活動やQを使っての内容理解を行う。</p>	
5	Part 3 66-67	<p>●本文の概要を捉え、不定詞(形容詞的用法)を用いた文について理解する。</p> <p>①Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。②Words の新出語句を確認する。</p> <p>③Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。</p> <p>④Target 15 を使って、不定詞(形容詞的用法)を用いた文の構造を理解する。</p>	③キーワードやキーフレーズについて確認する。
6	Part 3 66-67	<p>●不定詞(形容詞的用法)を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。</p> <p>①Practice をペアで行い、絵の状況に合うセリフを交互に伝え合う。</p> <p>②Use の①をペアで行い、②でその内容を踏まえ自分の考え等を書く。</p> <p>③本文の音読活動やQを使っての内容理解を行う。</p>	
7	RT 68-69	<p>●長岡花火大会について書かれた文章を読んで、概要を捉える。</p> <p>①本文を読んで、知っている単語や表現をクラス全体で共有する。</p> <p>②Words の新出語句を確認する。</p> <p>③Understanding 1 と 2 を行い、クラス全体で内容の理解度について確認する。</p>	
8	RT 68-69	<p>●長岡花火を読んで知った事実や感想を整理して、花火についての自分の考えを簡単な語句や文を用いて相手に理解してもらるように話す。</p> <p>①pp. 68-69 の写真を使いながら、前時に読んだ内容に関して振り返る。</p> <p>②Understanding 3 の質問に答えるように、自分の意見をまとめる。</p> <p>③②の自分の意見をグループ内で発表する。</p>	②柱になるアイデアをいくつか考えてから、それぞれを説明するようにする。
9	EY 70	<p>●自分の学校の行事について、理解してもらえるように文章を書いたり、発表したり、相手からの質問に答えたりする。</p> <p>①Step 1 を行う。空所に英語を入れ、答えをクラス全体で確認する。</p> <p>②Tool Box の表現を全体で確認し、Step 2 を行う。p.141 Word Box 14 も参照。</p> <p>③Step 3 をグループで行う。</p>	②聞き手に理解してもらえそうな表現や語彙を選択するよう指導する。
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文あるいは RT の文章の内容を要約して発表する。 ・自分の学校行事についてのやりとりを教師あるいは友だちと行う。 <p>ペーパーテスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不定詞を用いた文の構造の理解を基に、初見の文章を読み要点や概要を捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いくつかのユニットで学習したテーマをあらかじめ示しておき、そのうち任意の1つを学期に一度実施する。

Book 2 p.72 Let's Talk 5 機内 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	72	<p>●機内で自分がほしいものについて、簡単な語句や文を用いて相手にていねいに依頼する。</p> <p>①モデル対話を聞き、概要を捉える。</p> <p>②Words の新出語句を確認する。重要表現を確認する。</p> <p>③対話をクラス全体で読む。</p> <p>④Step 1 をペアで練習する。必要な情報が伝わるように、ていねいにはっきりと話す。</p> <p>⑤Step 2 をペアで行う。絵の内容に合わせて対話し、様々な状況に対応できるようにする。</p>	<p>⑤絵にある以外の状況も自由に考えて、会話できるとよい。また、動きを付けながら練習できるとよい。</p>
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <p>・初見の情報が与えられた状況で、機内でほしいものについて、教師あるいは友だちと即興のやり取りを行う。</p>	<p>・学期中に学習したいくつかの Let's Talk のテーマをあらかじめ示しておき、そのうち任意の1つを学期末に行う。</p>

時	Part ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	扉 73 Part 1 74-75	●様々な動物に関する知識をクラスで共有し、本文を読む動機付けとする。 ①写真の中の動物について知っていることや自分との関わりやについて、写真を見ながら言い合う。 ●本文の概要を捉え、look+形容詞を用いた文について理解する。 ②Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。③Words の新出語句を確認する。 ④Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ⑤Target 16 を使って、look+形容詞を用いた文の構造を理解する。	①様々な意見を拾うようにする。 ④キーワードやキーフレーズについて確認する。
2	Part 1 74-75	●look+形容詞を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、絵にある人やものの様子を交互に伝え合う。 ②Use の①をペアで行い、②でその内容を踏まえ自分の考え等を書く。 ③本文の音読活動やQ を使っての内容理解を行う。	②p.141 Word Box 15 も参照しながら、自分のことについて語れるようにする。
3	Part 2 76-77	●本文の概要を捉え、S+V+O+O を用いた文について理解する。 ①Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。②Words の新出語句を確認する。 ③Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ④Target 17 を使って、S+V+O+O を用いた文の構造を理解する。	③キーワードやキーフレーズについて確認する。
4	Part 2 76-77	●S+V+O+O を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、絵の状況に合うセリフを交互に伝え合う。 ②Use の①をペアで行い、②でお互いが言ったことを書く。 ③本文の音読活動やQ を使っての内容理解を行う。	
5	Part 3 78-79	●本文の概要を捉え、S+V+O+C を用いた文について理解する。 ①Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。②Words の新出語句を確認する。 ③Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ④Target 18 を使って、S+V+O+C を用いた文の構造を理解する。	③キーワードやキーフレーズについて確認する。
6	Part 3 78-79	●S+V+O+C を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、絵の人やものの呼び方を交互に伝え合う。 ②Use の①をペアで行い、②でお互いが言ったことを書く。 ③本文の音読活動やQ を使っての内容理解を行う。	
7	RT 80-81	●なまけものについて書かれた対話文を読み、概要を捉える。 ①本文を読んで、知っている単語や表現をクラス全体で共有する。 ②Words の新出語句を確認する。 ③Understanding 1 と 2 を行い、クラス全体で内容の理解度について確認する。	
8	RT 80-81	●なまけものについての対話文の内容に関して自分が驚いたことを、簡単な語句や文を用いて相手に理解してもらえるように話す。 ①pp.80-81 の写真を使いながら、前時に読んだ内容に関して振り返る。 ②Understanding 3 の質問に答えるように、自分の意見をまとめる。 ③②の自分の意見をグループ内で発表する。	②柱になるアイデアをいくつか考えてから、それぞれを説明するようにする。
9	EY 82	●自分が好きな動物の生態について、理解してもらえるように文章を書いたり、発表したり、相手からの質問に答えたりする。 ①Step 1 を行う。空所に英語を入れ、答えをクラス全体で確認する。 ②Tool Box の表現を全体で確認し、Step 2 を行う。p.142 Word Box 16 も参照。 ③Step 3 をグループで行う。	②聞き手に理解してもらえるような表現や語彙を選択するよう指導する。
後日		パフォーマンステスト ・本文あるいは RT の文章の内容を要約して発表する。 ・自分が好きな動物についてのやりとりを教師あるいは友だちと行う。 ペーパーテスト ・本 Unit で学んだ文の構造の理解を基に、初見の文章を読み要点や概要を捉える。	・いくつかのユニットで学習したテーマをあらかじめ示しておき、そのうち任意の1つを学期に一度実施する。

Book 2 p.84 Target のまとめ ③ 動名詞・不定詞 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	84	<p>●動名詞・不定詞とそれらを使った表現について理解し、行ってみたい場所とその目的について、簡単な語句や文を用いて伝え合う。</p> <p>①表にある動名詞・不定詞についての理解度を、例文を使って確認する。</p> <p>②Let's try の会話例をペアで読み、表にある表現が会話中でどう機能しているか確認する。</p> <p>③Let's try の会話例を参考に、ペアで自分の行ってみたい場所とその目的について会話する。(海外に行ってみたい場合は、p. 138 Word Box 7 を参照。)</p>	<p>②文脈の中で機能を確認するようにする。</p> <p>③別のペアやグループでも話題を共有できるとよい。</p>
後日		ペーパーテスト	

Book 2 p.85 Target のまとめ ④ 英語の語順 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	85	<p>●動詞の後ろに目的語や補語が続くという英語の語順について理解し、自分のニックネームとその由来について、簡単な語句や文を用いて伝え合う。</p> <p>①表にある英語の語順についての理解度を、例文を使って確認する。</p> <p>②Let's try の会話例をペアで読み、表にある表現が会話中でどう機能しているか確認する。</p> <p>③Let's try の会話例を参考に、ペアでお互いに友だちからどう呼ばれているかについて会話する。</p>	<p>②文脈の中で機能を確認するようにする。</p>
後日		ペーパーテスト	

Book 2 p.86 Let's Talk 6 道案内 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	86	<p>●バスでの行き方について、簡単な語句や文を用いて的確に伝え合うことができる。</p> <p>①モデル対話を聞き、概要を捉える。</p> <p>②Words の新出語句を確認する。重要表現を確認する。</p> <p>③対話をクラス全体で読む。</p> <p>④Step 1 をペアで練習する。必要な情報が伝わるように、ていねいにはっきりと話す。</p> <p>⑤Step 2 をペアで行う。場所を変えてもスムーズに案内できるようになるまで練習する。</p>	⑤この後、可能なら生徒に身近な場所のバスの路線図を使用して、実生活に合わせた設定で応用練習をするとよい。
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <p>・初見の路線図が与えられた状況で、行きたい場所までの情報について、教師あるいは友だちと即興のやり取りを行う。</p>	・学期中に学習したいくつかの Let's Talk のテーマをあらかじめ示しておき、そのうち任意の1つを学期末に行う。

Book 2 p.87 Let's Listen 2 搭乗案内 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	87	<p>●搭乗案内で使われる語句の意味や働きについて理解し、アナウンスを聞いてフライトの必要な情報を聞き取る。</p> <p>①Words の新出語句を確認する。</p> <p>②発音コーナー②の2語が連結する場合の音変化について確認し、英文を読んでみる。</p> <p>③搭乗案内のアナウンスを聞いて、必要な情報を表に書き入れる。</p> <p>④答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。</p>	<p>①便名の数字の読み方も確認する。</p> <p>③一度に全てを聞き取るのが難しい場合は2回聞き、各回で主に聞き取る情報を指示するとよい。</p>
後日		リスニングテスト	

Book 2 pp.88-89 Project 2 あこがれの職業を発表しよう 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	88 1	<p>●あこがれの職業についてのスピーチを聞いて、要点を捉える。</p> <p>①1のあこがれの職業についてのスピーチを聞いて、分かった単語や表現をクラス全体で共有する。</p> <p>②Words の新出語句を確認する。</p> <p>③再度本文を聞き、分かったことをメモする。その後、クラス全体で内容の理解度について確認する。</p> <p>④本文を読んで、内容を視覚的に確認し、この後の Writing 活動の参考にする。</p> <p>⑤次回、自分のあこがれの職業についてスピーチ原稿を書くことを伝え、何について書けるかを考えてくるよう伝える。</p>	①キーワードやキーフレーズについて確認する。
2	88 2 1	<p>●自分のあこがれの職業についての事実を整理し、簡単な語句や文を用いて、発信する相手に理解してもらえるような文章を書く。</p> <p>①Tool Box の職業名や表現を全体で確認する。p.141 Word Box 13 も参照。</p> <p>②2の1の活動を行う。個人で作業を始める前に、クラス全体でどんな表現が使えるかブレインストーミングする。</p> <p>③発表するときのポイントを全体で確認する。</p>	②聞き手に理解してもらえるような表現や語彙を選択するよう指導する。
3	89 2 2③	<p>●自分のあこがれの職業についての事実を整理し、簡単な語句や文を用いて話す。聞き手に分かりやすいよう、発表のポイントを意識しながら話す。</p> <p>①発表するときのポイントを全体で再度確認し、発表の練習を行う。</p> <p>②2②紹介文をグループ、またはクラス全体で発表する。</p> <p>③聞き手は発表を聞きながらメモをとる。</p> <p>④3スピーチの内容をさらに深く理解するために、スピーチ後、聞き手はメモをもとに発表者に質問し、発表者はそれに答える。</p>	<p>①ペアやグループでの練習の時間を確保するようにする。</p> <p>③メモを取るときは、キーワードを素早く書くようにし、メモを取ることだけに集中しないよう注意する。</p>
後日		<p>ペーパーテスト</p> <p>・友だちの発表を参考にし、自ら書いた文章も思い出しながら、再び「自分のあこがれの職業について」の文章を書く。</p>	

時	Part ページ	ねらい(●), 言語活動(丸数字)	留意点
1	扉 91 Part 1 92-93	●人気のあるスポーツやそれに関するデータについて考えたことをクラスで共有し、本文を読む動機付けとする。 ①ランキングのデータから読み取れることや写真が表すスポーツについて知っていることを自由に言い合う。 ●本文の概要を捉え、比較級、最上級を用いた文について理解する。 ②Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。③Words の新出語句を確認する。 ④Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ⑤Target 19 を使って、比較級、最上級を用いた文の構造を理解する。	①様々な意見を拾うようにする。 ④キーワードやキーフレーズについて確認する。
2	Part 1 92-93	●比較級、最上級を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、硬貨について比較しながら説明し合う。 ②Use の①をペアで行い、②でその内容を踏まえ自分の考え等を書く。 ③本文の音読活動やQ を使っての内容理解を行う。	②固有名詞の言い方について、教師はサポートする。
3	Part 2 94-95	●本文の概要を捉え、比較級、最上級(more, the most)を用いた文について理解する。 ①Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。②Words の新出語句を確認する。 ③Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ④Target 20 を使って、比較級、最上級(more, the most)を用いた文の構造を理解する。	③キーワードやキーフレーズについて確認する。
4	Part 2 94-95	●比較級、最上級(more, the most)を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、絵にある2つのものを比較して自分の考えを伝え合う。 ②Use の①をペアで行い、②でその内容を踏まえ自分の考え等を書く。 ③本文の音読活動やQ を使っての内容理解を行う。	②身の回りにある似たようなカテゴリーの物を比べてみるとよい。
5	Part 3 96-97	●本文の概要を捉え、as ~ as ...を用いた文について理解する。 ①Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。②Words の新出語句を確認する。 ③Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ④Target 21 を使って、as ~ as ...を用いた文の構造を理解する。	③キーワードやキーフレーズについて確認する。
6	Part 3 96-97	●as ~ as ...を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice①②をペアで行い、絵にある2つのものを比較して伝え合う。 ②Use の①をペアで行い、②で伝え合った内容を書く。 ③本文の音読活動やQ を使っての内容理解を行う。	
7	RT 98-99	●人気のあるスポーツについての対話文を読んで、概要を捉える。 ①本文を読んで、知っている単語や表現をクラス全体で共有する。 ②Words の新出語句を確認する。 ③Understanding 1 と 2 を行い、クラス全体で内容の理解度について確認する。	
8	RT 98-99	●人気のあるスポーツの内容を参考にして、自分のクラスの男女で最も人気のあるスポーツについて推測し、簡単な語句や文を用いて相手に理解してもらえるように話す。 ①pp. 98-99 の写真や図を使いながら、前時に読んだ内容に関して振り返る。 ②Understanding 3 の質問に答えるように、自分の意見をまとめる。 ③②の自分の意見をグループ内で発表する。	②柱になるアイデアをいくつか考えてから、それぞれを説明するようにする。
9	EY 100	●自分と友だちの睡眠時間について、理解してもらえるように文章を書いて発表し、相手からの質問に答える。 ①Step 1 を行う。空所に英語を入れ、答えをクラス全体で確認する。 ②Tool Box の表現を全体で確認し、Step 2 を行う。 ③Step 3 をグループで行う。	②聞き手に理解してもらえるような表現や語彙を選択するよう指導する。
後日		パフォーマンステスト ・本文あるいは RT の文章の内容を要約して発表する。 ・自分のスポーツに対する興味についてのやりとりを教師あるいは友だちと行う。 ペーパーテスト ・本 Unit で学んだ文の構造の理解を基に、初見の文章を読み要点や概要を捉える。	・いくつかのユニットで学習したテーマをあらかじめ示しておき、そのうち任意の1つを学期に一度実施する。

Book 2 p.102 Let's Talk 7 ショッピング 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	102	<p>●お店でほしい服のサイズや色などについて, 簡単な語句や文を用いて相手に伝える。</p> <p>①モデル対話を聞き, 概要を捉える。</p> <p>②Words の新出語句を確認する。重要表現を確認する。</p> <p>③対話をクラス全体で読む。</p> <p>④Step 1 をペアで練習する。必要な情報が伝わるように, ていねいにはっきりと話す。</p> <p>⑤Step 2 をペアで行う。Tool Box の表現も参考にしながら, 実際のショッピングの場面をイメージして行う。</p>	<p>⑤他の商品名も積極的に使用し, 自分が希望しているものを手に入れられるようにする。</p>
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <p>・初見の情報が与えられた状況で, お店でほしいものについて, 教師あるいは友だちと即興のやり取りを行う。</p>	<p>・学期中に学習したいくつかの Let's Talk のテーマをあらかじめ示しておき, そのうち任意の1つを学期末に行う。</p>

時	Part ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	扉 103 Part 1 104- 105	●海外で働く日本人が、どんな国でどんなことをしているのかについて、知っていることをクラスで共有し、本文を読む動機付けとする。 ①写真の国に関することや、写真の中の人物がしていることについて、知っていることや想像できることを自由に言い合う。 ●本文の概要を捉え、受け身の肯定文について理解する。 ②Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。③Words の新出語句を確認する。 ④Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ⑤Target 22 を使って、受け身の肯定文の構造を理解する。	①様々な意見を拾うようにする。 ④キーワードやキーフレーズについて確認する。
2	Part 1 104- 105	●受け身の肯定文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、それぞれの絵について説明し合う。 ②Use の①をペアで行い、②で伝え合った内容を書く。 ③本文の音読活動やQを使っての内容理解を行う。	
3	Part 2 106- 107	●本文の概要を捉え、受け身の疑問文・否定文について理解する。 ①Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。②Words の新出語句を確認する。 ③Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ④Target 23 を使って、受け身の疑問文・否定文の構造を理解する。	③キーワードやキーフレーズについて確認する。
4	Part 2 106- 107	●受け身の疑問文・否定文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、絵に関する情報について聞き合う。 ②Use の①をペアで行い、②で伝え合った内容を書く。 ③本文の音読活動やQを使っての内容理解を行う。	
5	Part 3 108- 109	●本文の概要を捉え、助動詞を含む受け身を用いた文について理解する。 ①Get Ready の本文を聞き、概要を捉える。②Words の新出語句を確認する。 ③Listen の活動をし、答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。 ④Target 24 を使って、助動詞を含む受け身を用いた文の構造を理解する。	③キーワードやキーフレーズについて確認する。
6	Part 3 108- 109	●助動詞を含む受け身を用いた文を使って、必要なことを伝え合ったり書いたりする。 ①Practice をペアで行い、絵に関する状況を交互に伝え合う。 ②Use の①をペアで行い、②でその内容を踏まえ自分の考え等を書く。 ③本文の音読活動やQを使っての内容理解を行う。	
7	RT 110- 111	●動物保護活動についてのインタビューを読んで、概要を捉える。 ①本文を読んで、知っている単語や表現をクラス全体で共有する。 ②Words の新出語句を確認する。 ③Understanding 1 と 2 を行い、クラス全体で内容の理解度について確認する。	
8	RT 110- 111	●動物保護活動に携わる日本人獣医師の活動についての自分の考えとその理由を、簡単な語句や文を用いて相手に理解してもらるように話す。 ①pp. 110-111 の写真を使いながら、前時に読んだ内容に関して振り返る。 ②Understanding 3 の質問に答えるように、自分の意見をまとめる。 ③②の自分の意見をグループ内で発表する。	②柱になるアイデアをいくつか考えてから、それぞれを説明するようにする。
9	EY 112	●将来、海外でしてみたいことについて、理解してもらるように文章を書いて発表し、相手からの質問に答える。 ①Step 1 を行う。空所に英語を入れ、答えをクラス全体で確認する。 ②Tool Box の表現を全体で確認し、Step 2 を行う。p.142 Word Box 18 も参照。 ③Step 3 をグループで行う。	②聞き手に理解してもらえるような表現や語彙を選択するよう指導する。
後日		パフォーマンステスト ・本文あるいは RT の文章の内容を要約して発表する。 ・自分が将来海外でしてみたいことについてのやりとりを教師あるいは友達ちと行う。 ペーパーテスト ・受け身の文の構造の理解を基に、初見の文章を読み要点や概要を捉える。	・いくつかのユニットで学習したテーマをあらかじめ示しておき、そのうち任意の1つを学期に一度実施する。

Book 2 p.114 Target のまとめ ⑤ 比較表現 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	114	<p>●形容詞・副詞の比較級・最上級・同等比較について理解し、相手がどの木を選んだのかを比較表現を使って質問しながら当てる。</p> <p>①表にある形容詞・副詞の比較級・最上級・同等比較についての理解度を、例文を使って確認する。</p> <p>②Let's try の会話例をペアで読み、表にある表現が会話中でどう機能しているか確認する。</p> <p>③Let's try の会話例を参考に、ペアでお互いが選んだ木を当てるクイズをする。</p>	②文脈の中で機能を確認するようにする。
後日		ペーパーテスト	

Book 2 p.115 Target のまとめ ⑥ 受け身 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	115	<p>●受け身について理解し、自分の好きなものに関する情報を、簡単な語句や文を用いて伝える。</p> <p>①表にある受け身についての理解度を、例文を使って確認する。</p> <p>②Let's try の例文を読み、表にある表現が文章の中でどう機能しているか確認する。</p> <p>③Let's try の文を参考に、自分の好きなものについて、様々な情報を足しながら説明する。ペアやグループで行うとよい。</p>	<p>②文脈の中で機能を確認するようにする。</p> <p>③キャラクターが作られた年などの情報が必要な場合は、下調べをする必要がある旨、事前に生徒に伝えるとよい。</p>
後日		ペーパーテスト	

Book 2 p.116 Let's Talk 8 電話 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	116	<p>●いっしょに外出する相手を, 簡単な語句や文を用いて電話で誘う。</p> <p>①モデル対話を聞き, 概要を捉える。</p> <p>②Words の新出語句を確認する。重要表現を確認する。</p> <p>③対話をクラス全体で読む。</p> <p>④Step 1 をペアで練習する。</p> <p>⑤Step 2 をペアで行う。Tool Box の表現も参考にしながら, 自分の好きな場所に誘うようにする。p.143 Word Box 19 も参照。</p>	<p>⑤誘いを断るパターンも練習できるとよい。その場合は, 理由を添えていてねいに断るようにする。</p>
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <p>・初見の情報が与えられた状況で, いっしょに外出する相手を誘うやり取りを, 教師あるいは友だちと即興で行う。</p>	

Book 2 p.117 Let's Listen 3 場内アナウンス 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	117	<p>●場内アナウンスを聞いて, 何時に何が行われるかを聞き取る。</p> <p>①Words の新出語句を確認する。</p> <p>②発音コーナー③の融合同化について確認し, 英文を読んでみる。</p> <p>③場内アナウンスを一度聞いて, どのアトラクションについての案内かを選ぶ。</p> <p>④もう一度アナウンスを聞いて, それぞれの開始時刻を書く。</p> <p>⑤答えとその答えを選んだ理由について全体で確認する。</p>	<p>④時刻の言い方について復習する。</p>
後日		リスニングテスト	

Book 2 pp.118-119 Project 3 自分の意見を言おう 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	118 ①	<p>●都会と田舎の比較についての対話を聞いて、要点を捉える。</p> <p>①①の ALT の先生の質問とそれに対するケンジの答えを聞いて、分かった単語や表現をクラス全体で共有する。</p> <p>②Words の新出語句を確認する。</p> <p>③再度本文を聞き、分かったことをメモする。その後、クラス全体で内容の理解度について確認する。</p> <p>④本文を読んで、内容を視覚的に確認し、この後の Writing 活動の参考にする。</p> <p>⑤次回、都会と田舎のどちらが好きかについて Writing すること生徒に予告し、どちらを選択するかとそれをサポートする理由について少し考えてくるよう伝える。</p>	①キーワードやキーフレーズについて確認する。
2	118-119 ② ①②	<p>●都会と田舎のどちらが好きかについての理由を整理し、聞き手に理解してもらえるように簡単な語句や文を用いて自分の考えを書く。</p> <p>①Tool Box の表現を全体で確認する。</p> <p>②②の①②の活動を行う。個人で作業を始める前に、クラス全体でどんな表現が使えるかブレインストーミングする。</p> <p>③発表するときのポイント全体を確認する。</p>	②聞き手に理解してもらえるような表現や語彙を選択するよう指導する。
3	119 ② ③④	<p>●都会と田舎のどちらが好きかについての理由を整理し、聞き手に理解してもらえるように簡単な語句や文を用いて自分の考えを話す。発表のポイントを意識しながら話す。</p> <p>①発表するときのポイント全体を再度確認し、発表の練習を行う。</p> <p>②②③グループ、またはクラス全体でスピーチを発表する。</p> <p>③④スピーチの内容をさらに深く理解するために、スピーチ後、聞き手は発表者に質問し、発表者はそれに答える。</p>	①ペアやグループでの練習の時間を確保するようにする。
後日		<p>ペーパーテスト</p> <p>・友だちの発表を参考にし、自ら書いた文章も思い出しながら、再び「都会と田舎のどちらが好きかについて」の文章を書く。</p>	

Book 2 pp.120-125 Let's Read The Zoo 指導計画

時	Part ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	Part 1 120-122	<p>●なまけ者の喜六についての落語を読み、その概要を捉える。</p> <p>①Part 1(pp. 120-122)の本文を聞いて、分かった単語や表現をクラス全体で共有する。</p> <p>②Words の新出語句を確認する。</p> <p>③本文を読む前に、Q1～Q3 の内容を確認する。</p> <p>④Q1～Q3 に対する答えを探すように、本文を読む。</p> <p>⑤クラス全体で答えとその答えの根拠となった箇所を確認する。</p> <p>⑥本文の音読練習をする。</p>	<p>②特に重要な単語は、例文等を使用しながら説明し、定着を図る。</p>
2	Part 1 120-122	<p>●なまけ者の喜六についての落語を読んで感じたことを、グループ内で伝え合う。</p> <p>①前時の復習として、Part 1 の音読練習をする。</p> <p>②既習の文法事項が本文の中でどのように使われているかを確認し、それを参考にしながら本文を要約して話す。</p> <p>③本文を引用するなどしながら、落語の内容について考えたことや感じたことなどをペアやグループで伝え合う。</p>	<p>①役割毎に分担して読んでもよい。</p> <p>②ピクチャーカードなどを使いながら、説明できるとよい。</p>
3	Part 2 123-125	<p>●なまけ者の喜六についての落語を読み、その概要を捉える。</p> <p>①Part 2(pp. 123-125)の本文を聞いて、分かった単語や表現をクラス全体で共有する。</p> <p>②Words の新出語句を確認する。</p> <p>③本文を読む前に、Q4～Q6 の内容を確認する。</p> <p>④Q4～Q6 に対する答えを探すように、本文を読む。</p> <p>⑤クラス全体で答えとその答えの根拠となった箇所を確認する。</p> <p>⑥本文の音読練習をする。</p>	<p>②特に重要な単語は、例文等を使用しながら説明し、定着を図る。</p>
4	Part 2 123-125	<p>●なまけ者の喜六についての落語を読んで感じたことを、グループ内で伝え合う。</p> <p>①前時の復習として、Part 2 の音読練習をする。</p> <p>②既習の文法事項が本文の中でどのように使われているかを確認し、それを参考にしながら本文を要約して話す。</p> <p>③本文を引用するなどしながら、落語の内容について考えたことや感じたことなどをペアやグループで伝え合う。</p>	<p>①役割毎に分担して読んでもよい。</p> <p>②ピクチャーカードなどを使いながら、説明できるとよい。</p>
5	120-125 Think	<p>●落語の中のおもしろいと感じたシーンについて、簡単な語句や文を用いて話す。</p> <p>落語から好きなシーンを選び、落語家になったつもりで声に出して読み、聞き手にそのおもしろさを伝える。</p> <p>①各自が面白いと感じた落語のシーンについて、本文を引用しながらペアで説明し合う。可能なら理由も添える。</p> <p>②①をグループやクラスで共有する。</p> <p>③好きなシーンを選び、落語家になったつもりで声に出して読む。ロールプレイ形式で、グループごとに担当を決め、発表してもよい。</p>	<p>③時間に余裕があれば、好きなシーンだけでなく、全シーンをロールプレイ形式でグループ毎に発表してもよい。</p>
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <p>・物語のあらすじと喜六の行いについての感想を教師に伝える。</p> <p>ペーパーテスト</p> <p>・自分が好きな落語のシーンについて、簡単な語句や文を用いて書く。</p>	